

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのアップグレードはルーターの脆弱性を修正することができますが、通常はルーターが適切に機能しているときにファームウェアのアップグレードを推奨しません。

1. www.wavlink.comからルーターファームウェアの最新バージョンをダウンロードします。
2. 設定→ファームウェアアップグレードをクリックします。



IOS
Android

FAQ

Q1. サイト <http://wifi.wavlink.com> に入って、どうしてログインページが出て来ない？

- ・パソコンを自動的にIPアドレスを得られるように設定してください。
- ・ブラウザに<http://wifi.wavlink.com>または<http://192.168.10.1>を正しくインプットします。
- ・他のサーチエンジンで試してください。
- ・ルータを再起動してから試してください。

Q2. ネットがないならどうしよう？

- ・パソコンがLANケーブルでモデムに接続している場合ネットがあるかをチェックしてください。もしなければ、ネットサプライヤーに連絡してください。
- ・ブラウザを開き、<http://wifi.wavlink.com>をインプットし、または<http://192.168.10.1>にログインしてから、もう一回設定します。
- ・ルータを再起動してから試してください。

Q3. ルータの工場設定を復元するにはどうしたらいいですか？

- ・ルータが動作の場合、細いピンでルータ後部の“RESET 6S”ボタンを6秒押し続けてください。

Q4. 私は管理者のパスワードを忘れてしまいました、どうしたら良いのか？

- ・Q3の問題を参考してください。ルータをリセットしてから、デフォルトの管理者アカウントでログインしてください。(adminは全部で小文字に書かなければいけない)。

Q5. 私のワイヤレスネットパスワードを忘れてしまいました。どのようにしたら良いのですか？

- ・ルータのホームページ管理インタフェース<http://wifi.wavlink.com>をログインし->Wi-Fiを選択->Wi-Fi設定、それからWi-Fiパスワードが見えます。

Q6. ルータまたはリピータはどこに置けば最善のWi-Fi信号が獲得できるのですか？

- ・ルータまたはリピータを部屋の真ん中の場所に置き、信号遮断物に遠くお離れください例えば金属物、コンクリート壁等。

GNU一般公衆利用許諾書

当製品は第三者が開発したコードが含まれています。これらのコードは1991年6月GNU一般公衆利用許諾書 (GPL) バージョン2、もしくは1999年2月GNU劣等一般公衆利用許諾書 (LGPL) バージョン2.1に制約されています。GPLもしくはLGPLの条項と条件に基づき、コピー・配布・変更は可能です。ソースコードは必ず完全でなければなりません。もしGNU一般公衆利用許諾書 (GPL) の条項に基づき、ソースコードの取得がお望みでしたら、当方にご連絡ください。

当方はGNU一般公衆利用許諾書の要求に遵守しています。弊社の当地事務所までご連絡になって、関係のソフトと許諾書の請求を随時待っております。ご住所と製品シリアルナンバーをいただければ、無料でソフトと許諾書を含めたソフトパッケージをご送付致します。各プロジェクトの配布は担保不要で、市販性もしくは特定用途適用性の暗示もありません。

詳細はGNU一般公衆利用許諾書のHPを御覧ください。

<http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/lgpl-2.0.html>

<http://www.gnu.org/licenses/gpl.html>

電子電気機器のコマンドまたは製品の廃棄



本製品の使用寿命がなくなると、普通の生活ごみと混ぜて処理しないでください。電子電気機器回収機関へ処理を任せ、またはサプライヤーに戻して処理させます。